

令和2年度 尾鷲建設事務所工事現場見学会を開催しました

紀北町島原地区では、集中豪雨などで斜面に堆積している土砂が流出する恐れがあることから平成29年度から砂防事業を行っています。

今回、工事が紀北町立赤羽中学校に隣接することから、事業の目的や整備効果及び工事の施工を担っている建設業の役割を理解していただくため、工事現場見学会を開催しました。

また、今回の取組は、「新三重県建設産業活性化プラン」の位置づけのもと、三重県尾鷲建設事務所と三重県建設業協会尾鷲支部が共催で行っています。

(1) 見学会概要

対象工事：平成31年度二級水系赤羽川水系保谷川猪ノ谷砂防工事（その2）

（施工業者：(株)平野組）

開催日時：令和2年10月29日（木）13時15分～15時05分

場 所：紀北町立赤羽中学校（北牟婁郡紀北町島原）

参加者：紀北町立赤羽中学校 1～3年生 13名

(2) 見学会内容

1) 工事説明

砂防工事など公共事業の必要性を過去の災害写真等を用いて説明しました。また、ドローンを用いた測量・3D図面の成果図等を見ていただきました。

2) 現場見学

砂防工事現場の施工状況を見てもらい工事の内容や建設業の役割を理解していただきました。また、ドローンの実演も行い生徒の皆さんにドローン操作の経験もしてもらいました。

【工事説明を受ける赤羽中学校の皆さん】



【工事中の現場を見学する赤羽中学校の皆さん】



【ドローンの操作をする赤羽中学校の皆さん】

